



# 清水けんいち 市政レポート

政策討議資料  
第23号

2013年4月

平成25年度が、いよいよスタートします！

### 【ご挨拶】

日頃からの、ご支援ご協力を心より感謝申し上げます。議員活動を市民皆様に報告する事で、少しでも開かれた政治にしていきたい。力を合わせて「住みよい街・子育てしやすい街・ふかや」を実現していきたい！そんな思いでレポートを発行させていただきます。

これからも皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

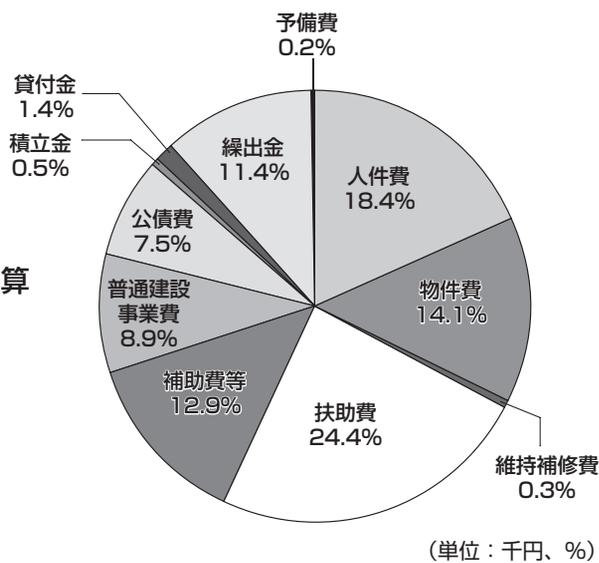
### 【議会報告】

深谷市議会 平成25年度 第1回定例会3月議会が終了しました。

#### 主な議案

- ・ 保育園条例の一部を改正する条例（可決）
  - ・ 財産の無償譲渡について（可決）
  - ・ 平成24年度一般会計補正予算【第4号】（可決）
  - ・ こども医療費支給に関する条例の一部を改正する条例（可決）
  - ・ 平成25年度一般会計予算案（可決）
- （他、市長提出議案36件・議員提出議案2件）

### 平成25年度 一般会計歳出予算 性質別内訳



性質	予算額	構成比	性質	予算額	構成比
1 人件費	8,890,215	18.4	7 公債費	3,624,379	7.5
2 物件費	6,801,685	14.1	8 積立金	216,972	0.5
3 維持補修費	157,953	0.3	9 貸付金	685,786	1.4
4 扶助費	11,746,058	24.4	10 繰出金	5,517,521	11.4
5 補助費等	6,240,480	12.9	11 予備費	70,000	0.2
6 普通建設事業費	4,271,420	8.9	合計	48,222,469	100.0

### 《ここに注目パート1》国の動きに敏感になること！

市の予算審議には、国が2月27日に可決しました約13兆円の補正予算を良く調べて臨ませていただきました。と言いますのも深谷市の限られた予算で多くの事業を実施するには無理があります。国の予算配分の中で、使えるものは速やかに申請することが必要です。

しかし、市議会議員では国の予算調査に限界があります。そこで地元の小泉龍司衆議院議員にお願いをし、連携して動く事により成果を上げる事が出来ました。

#### ①文科省の理科教材設備整備補助金100億円

今年度から市内の小中学校で実施します「風力・太陽光発電の授業」に利用する実験装置購入に使えます。費用の半分が補助されますので1台約100万円の予算ですが50万円で済みます。

②農林水産省の補助金では「鐘撞堂山」の整備に使えないか調べてもらっております。（市の今年度予算は約106万円）

#### ③就労支援施設「地域若者サポートステーション」の開設

こちらは、15歳から39歳までの、ひきこもりや、ニート、高校中退で悩んでいる若者をサポートする事業で深谷市内に開設（旧・七ツ梅跡地）が決定しました。（国の予算3000万円）

他にもありますが確定次第、順次、ご報告させていただきます。※市民皆様もそうですが、深谷市も国や県に補助申請をしなければ、費用負担をして貰えません。

### 《ここに注目パート2》“太陽光発電設置補助2400万円”

再生可能エネルギーの活用は、原発事故の影響による電力不足への対応の他、地球温暖化という大きな問題解決にも有効な手段です。今回、国では余剰電力の買い取り価格を42円から38円に引下げました。これは、太陽光発電を設置した軒数が増加し、そのお宅に支払われる買取料金を、設置していない御家庭が負担する賦課金を、これ以上上げないという狙いからです。市では昨年まで最高12万円という補助額を一律8万円に引下げましたが、補助件数を増やすという狙いから総額2400万円を据え置きにして300世帯に補助いたします。



### 《ここに注目パート3》“農産物PRにラッピング・トラック導入”

トラック（4t）を購入して市の特産物である「ネギや野菜、ゆり等の花」をラッピング（写真を貼り付ける）して、全国各地のイベントに出向いた際に市をアピールするということです。トラックは舞台にもなり市のイベントでも活用することで、今まで掛かっていたイベント費用も軽減でき、荷台には電子調理器を搭載し料理も行えるとのこと。

### 行政主導には限界がある！

農産物のPRは大切なことではありますが、市がトラックを買うことが本当に必要なのか疑問を感じます。お隣の伊勢崎市では運送会社さんが自ら申し出て会社にある長距離トラックに伊勢崎市のPR写真を自己負担でラッピングして全国各地へのPRをしてくれているそうです。また、渋川市では伊香保温泉などのPR写真を運送会社の長距離トラックに市の費用でラッピングさせて貰っております。深谷市がトラック1台を購入してPRするには限界があります。また、イベントの際は、逆にそのトラックを借用すれば、お互いに良いのではと提言させていただきました。

### 清水の私見



### 新年度予算について

平成25年度の一般会計予算は約482億2千万円と前年より約27億5千万円の増額となりましたが、内容を見ても歳入では個人市民税やタバコ税が税制改正により増収になり、一方、歳出では生活保護費など、扶助費の増加が目につきます。平成28年度から減額されます合併特例による地方交付税の減額を考えると、もう少し大胆な今やるべき政策があるのではと感じます。例えば民間の力を借りての工業団地の分譲や農地にも家を建てられる条例の制定など、人が集まる政策を行う事で地域経済が活性化し税収も増加します。

そうした提言を行っていきます。

### 清水の私見



# 3月18日 清水健一の 一般質問と答弁(要約)



## 「過ちを改めざる、 これを過ちという」

論語にある一文ですが、人は生きていく限り、失敗をします。大切なのは失敗を認めて、そこから反省をし、素直な気持ちでやり直す事、失敗を認めなかったり、それを改めない気持ちが更に失敗を繰り返すことになる。という教えです。大人も子どもも身に付けるべき、共通の心構えと捉えております。

議席番号15番 清水健一、質問通告に基づき市政一般に対する質問に入ります。(質問内容の順序は異なります)

### 質問1 公共下水道受益者負担金並びに使用料金の統一は?

合併後3年を目途に、上下水道料金の統一を図るという方針でしたが、水道料金の方は市内全てが統一料金となりましたが、下水道の方は受益者負担金並びに使用料金が統一されておらず平成26年には見直すとのことでしたが進捗状況を聞きたい。

**答弁** 現在、受益者負担金の徴収猶予基準は統一しましたが、受益者負担金並びに使用料金については、今年度中に「公共下水道事業運営審議会」の方に諮問できるよう準備を進めています。

**再質問** 来年からは消費税増税が予定されており、水道料金や下水道使用料金にも賦課されることから市民生活にも影響がでると考えております。現在の下水道使用料金の基本料金は20㎡となっていて、10㎡しか利用しなくても20㎡分が徴収されます。市内の10㎡以下の利用世帯は何世帯ありますか?

**再答弁** 市内で3250世帯が10㎡以下となっております。

**再々質問** 10年以上前のトイレは1回の使用水量が13リットルが主流でしたが、現在は技術が進歩し最低で4リットル、平均では6リットルとなっております。一人暮らし世帯や節水をされている世帯に考慮し基本料金を10㎡に引下げる考えはありますか?

別表：深谷市公共下水道・受益者負担金比較表

坪	㎡	旧深谷	旧岡部	旧川本	旧花園
30	99	29,700	49,500	59,400	64,350
50	165	49,500	82,500	99,000	107,250
100	330	99,000	165,000	198,000	214,500
200	660	198,000	330,000	396,000	429,000
300	990	297,000	495,000	594,000	643,500
500	1,650	495,000	825,000	990,000	1,072,500
1,000	3,300	990,000	1,650,000	1,980,000	2,145,000
1,500	4,950	1,485,000	2,475,000	2,970,000	3,217,500

25年3月議会資料  
作成者：清水 健一

受益者負担金は、岡部・川本・花園地区は一括支払いをする  
と報奨金規定があります。

下水道の使用料金比較表

深谷市新料金(2011.4月)		旧岡部		旧川本・花園		深谷旧料金	60㎡	差額
基本料金	超過分	基本料金	超過分	基本料金	超過分			
0~20㎡	1680	0~20㎡	2100	0~20㎡	2100	4200		
21~40㎡	315	20~40	105	20~40	115.5	6500	2300	
41~60㎡	115.5	40~100	115	40~60	126	6930	2730	
61~100㎡	126			60~100	141.75			155%
101~200㎡	136.5	100~200	126	100~200	157.5			165%
201~500㎡	147	200~400	147	200~400	173.25			
501~1000㎡	157.5	~1000	168	~1000	189			
1001㎡~	168	1000~	199	1000~	204.75			

(単位：円)

	20㎡	差額	40㎡	差額	70㎡	差額	100㎡	差額
旧深谷区域	1680		2310		5880		9660	
旧岡部区域	2100	-420	4200	-1890	7650	-1770	11100	-1440
旧川本花園	2100	-420	4410	-2100	8347.5	-2467.5	12600	-2940

**再々答弁** 全国各地でも、基本料金の基準を引下げているところが多く見られます。見直しに当たっては充分配慮していきます。

### 質問のねらい

合併から7年が経過しまして、水道料金の統一など地域間格差がだいぶ解消されてきましたが、公共下水道事業に関しては整備を含め、まだまだ格差があると思います。これから整備が進められていく前に受益者負担金、旧深谷が㎡あたり300円、旧岡部が500円、旧川本が600円、旧花園が650円となっているものを見直さなければなりません。その他にも使用料金が40㎡使用の場合、旧深谷が2310円、旧岡部が4200円、旧川本・花園が4410円となっております。確かに合併前の各市町の財政状況や整備状況など様々な要因があるのは理解しておりますが、この状況を将来に引き継がせるわけには行きますので質問させていただきました。

### 質問2 “保育園の待機児童対策について”

保護者の方々から「保育園に入れない」という相談を受けていますが、全国的に見ましても待機児童の問題は大きな社会問題となっていて異議申し立てや裁判も起きています。待機児童の状況を聞かせて下さい。

**答弁** 平成24年4月現在の公的待機児童は0人で私的待機児童は93人、10月では、それぞれ25人、129人となっております。

**再質問** 待機児童の定義は、第一希望に入れなくても、概ね車で30分の距離にある保育園を指定され、それを断った場合は私的希望であるので公式には待機児童と呼ばないという事ですが、市内保育園の入園状況を調べてみると、豊里・明戸・大寄地区は出生率の問題もあり入園児童数に空きがあります。例えば川本保育園を希望して入れずに明戸保育園を指定され、断った場合は待機児童にならないということですか?

**再答弁** 現在の厚生労働省の定義ではそうなります。

**再々質問** 子どもの笑顔があふれる 子育て応援の街“ふかや”を提唱しているのですから、深谷独自の待機児童の定義を設けて、対応していく考えはないですか?

**再々答弁** 待機児童対策として今年度「家庭保育室」に入居する児童の保護者に対して助成を行って参ります。また、今後も待機児童対策については検討して参ります。

### 質問3 “学童保育の保育時間延長について”

民間学童保育の保育時間は午後6時30分が主流となっておりますが、公立学童保育は何故6時迄で延長が出来ないのですか?

**答弁** 学童保育指導員の確保が難しく、指導員の勤務状況を考えますと6時30分迄の延長が出来ない状況です。

**再質問** 市の学童保育指導員の採用は臨時採用となっていて、3年以上継続して働くことができず、働く人にとっては安定して働けないということで採用が難しくなっているのですから、継続して働けるように制度を変えれば良いのではと思いませんか?

**再答弁** ご指摘の通りですので、今年度から特例として5年間勤務できるように任用規定を改めます。

### 質問を終えて

財政状況が、今後益々厳しくなる中、女性の就労を支援する保育園事業や学童保育事業の充実が市民皆様に取りましても、市税収入を考えても充実させるべき課題であります。どちらの事業も人(職員採用)の問題であると把握してまいりましたので、そこを提言させていただきましたが、市側も理解していただきたく柔軟に対応していただけたので前に進む事ができました。この他にも若者の就労支援について質問をしましたが、こちらも「地域若者サポートステーション」が旧七ツ梅跡地に4月に開設される事が決まりましたので私も係わって参ります。

## 市政報告会のご案内

日時 平成25年4月21日(日) 午後6時から 皆様のご来場をお待ちしております。  
場所 深谷市花園文化会館「アドニス」

# 清水健一連絡先

〒369-1246 深谷市小前田2406-8  
TEL 048-584-0717

FAX 048-584-0396

ホームページ：http://www.shimizu-kenichi.jp (ブログ公開中)

E-mail：info@shimizu-kenichi.jp



プロフィール

昭和36年1月27日生まれ (52才)

家族構成 父、妻、子供3人 (6人家族)+愛犬シヨコラ (男の子)

- 埼玉県立熊谷工業高校 卒業
- 社団法人深谷青年会議所 第35代理事長
- 深谷市PTA連合会 会長
- 深谷市立花園小学校 PTA会長
- 深谷市立花園中学校 PTA会長
- 埼玉県立深谷高校 PTA会長
- ふかや市商工会 理事
- 深谷市議会 副議長

このレポートは旧花園地域には折込により全戸配布しており、他の地域の皆様には年2回郵送させていただきます。郵送希望の方を紹介していただければ郵送させていただきますのでFAXやメールでは是非、御紹介して下さい。